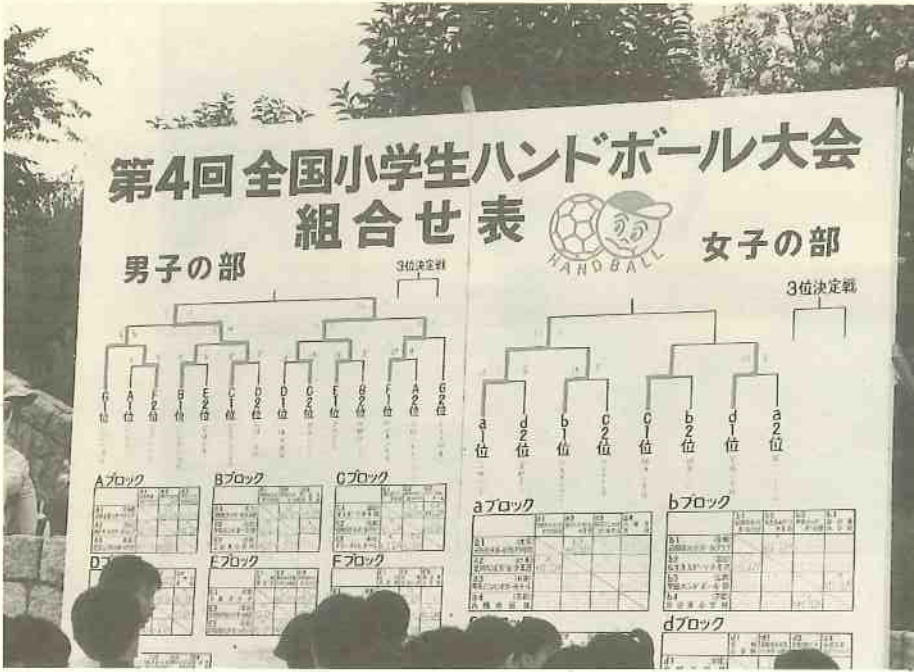


第4回全国小学生ハンドボール大会を終えて

男女とも沖縄チームが優勝 参加チーム全体のレベルアップを感じる

小西博喜



第4回全国小学生ハンドボール大会は、8月3日、京都府田辺町の田辺中央体育館で19都道府県の男子22、女子16チーム、選手583名が参加して開幕した。この大会は、昭和63年の京都国体で同町で開催している大会である。また、昨年は韓国・華陽国民学校男子チームを招き、本年は隣りの八幡市の小学生チームが八幡市民体育館で交流大会を開いた。3年前の京都国体で八幡市がハンドボールの会場だったこともあり、スポーツを通し友情を深めようと八幡市と八幡市ハンドボール協会（家村博史会長）が招待した。試合は八幡市中央小と2617、八幡第四小選抜と2714と国光国民小がヨーロッパにおける国際試合の経験を生かし連勝した。

さて、第4回大会の参加チームを都道府県別にみると、必ずしも満足すべき状況ではなかった。参考までに第1回から4回大会までまだ一度も参加がみられない都道府県は、青森、宮城、秋田、山形、福島、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、新潟、石川、滋賀、鳥取、島根、山口、愛媛、高知、福岡、佐賀、鹿児島、23都県があげられる。

北は北海道から南は沖縄までの参加をみながらブロック別にみると、中でも関東ブロックの不参加はマスコミ関係の話題にのぼる。関東小学生大会が開催されているだけに残念な現状である。去る6月29日の全国評議員会でも日本ハンドボール協会伊藤普及部長から積極的な呼びかけがあり、主管側は期待したが、必ずしも喜ぶべき結果には至らなかった。

余談であるが、清水市少年サッカーが200チームの参加（草の根全国少年サッカー大会）で開催しているのに比べてチーム数だけの問題ではないように思われる。小学生の指導まで手がまわらない学校体育、社会体育の関係、経済的な理由、冠大会等々の問題が生じていることも事実である。いずれにしても全国都道府県の全参加をみないとマスコミ関係からは相手にももらえないのが現状である。最も大事な小学生育成のステーションから一貫教育の指導体制組織はどうかという見解である。

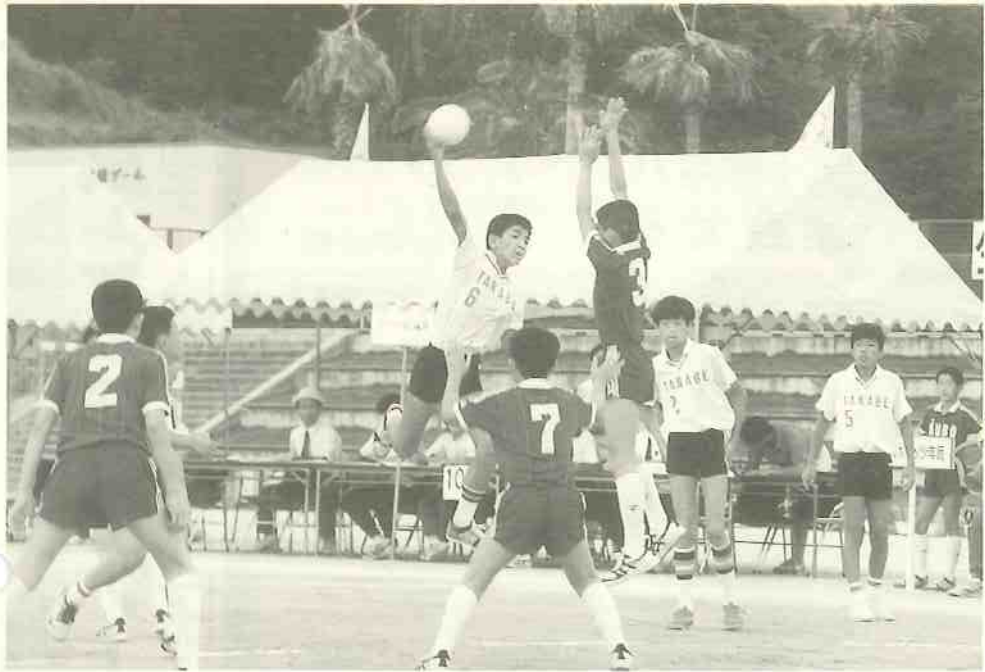
男子決勝トーナメントから好カ

メニューいろいろ 東洋証券

- 中国ファンド ●チャンス
- 公社債投信 ●株式投信
- 割引債 等

 **東洋証券**

■本店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5
■電話：03(3274)0211



ードをあげてみたい。
窪スポーツ少年団(富山)―御
領小(熊本)は、窪の北川をゲー
ムメーカーとしてフリースローで
も大量点をあげ、東がサイド攻撃

をしにかけていたのがよかった。御
領は原田のP.Tの失敗、個人技で
点を取りに走り過ぎ、無理な拙攻
が敗因となった。
準々決勝では沢岨クラブ(沖繩)

―延岡小ハンドボールクラブ(宮
崎小)の一戦。延岡小がどれだけ沢
岨クラブに粘りを見せるか期待さ
れたが、予想に反してワンサイド
ゲームになった。また、準決勝で
は地元・田辺選抜と窪スポーツ少
年団が注目された。田辺選抜は地
元の期待に決勝を意識してか固さ
が見られ、肝心のところでパスミ
ス、パスキャッチが目立ち、その
失点が大差につながった。同じく
一方の沢岨クラブ対田辺東も地元
勢の代表として期待を集めた。田
辺東の長身・荒木、有田の2枚看
板を持ちながら3本のP.Tの失敗
はチームに与えるダメージは大き
く、試合の流れを変えてしまった。
基本的なパスミスで最後まで反撃
のチャンスをつくれなかった。
優勝候補の沢岨クラブは東恩納
を軸に作取、具志などの選手を見
ても見劣りはなく、豊富な個人技
で考えたプレーを随所に見せまし
、田辺東のミスをうまく得点に結び
つけるあたり、さすがに練習量の
豊富さで自信をつけており、試合
巧者として文句のない順当の勝利
といえよう。

男子決勝は、窪スポーツと沢岨
クラブの対戦。前半、沢岨クラブ
は攻撃にスピードはあるが肝心の
シュートが単調になり、1点差を
争うゲーム展開で窪スポーツに苦
しんだ。しかし、後半は本来の動
きを取り戻し、直線的な動きから
両サイドをうまく使い分けた回り
込みシュートなど変化のある動き
で逆転し、窪スポーツの追撃を断
ち切った。
一方、窪スポーツはポイントゲ
ッター北川を生かす松尾の動きが
封じられて沢岨クラブの動きの早
さについていけず、後半のなかば
からは沢岨クラブのワンサイドゲ
ームで押し切られてしまった。
女子決勝トナメントは8チー
ム、まず準決勝の網津小(熊本)
―宮城小(沖繩)は屈指の好カー
ド。網津小はキャプテン平岡を中
心にアシスト稲田、速攻の清田と
全体のバランスがよくとれた攻撃
でどこからでも打てるいいチーム
それに対して宮城小の攻撃の中心
は村山と豊元がうまくチームをリ
ードし、垣の花、甲斐の両サイド
を生かした速攻は網津に1点を許
しただけで主導権を握った展開は
さすがという感じ。しかし、網津
も後半の反撃は素晴らしく、早い
パスのつなぎで全員の動きもリス
ムに乗って追いかけたが、前半の
7点差の失点を取り返すことがで
きず、大きな傷口となり情敗した。
また、準決勝の三佐(大分)―
仏生寺(富山)も実力伯仲の好ゲ
ームを展開した。三佐の奥平は左
投げの切れのよいコントロールで
得点をあげたが、仏生寺のマーク
にあい思うように動けず、前半は
仏生寺の連間のミドルシュートで
1点差のリード。しかし、後半は
三佐が相手パスに対して早いアタ

日本が生んだ世界のボール
日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



タチカラニムレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れた
L・B・C中空製法です。



タチカラ株式会社

東京都台東区松ヶ谷1-11-7
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌



ックでインターセプト、三浦のサイド攻撃で逆転に成功し、肝心のところで奥平のシュートが偉力を発揮して接戦の末辛うじて逃げ切った。

女子決勝の三佐―宮城小は力とスピードを武器とする宮城小に対して三佐は小わざの走りで対抗した。宮城小は村山を要に垣の花、垣花の3本柱が広い攻撃の幅で走り込んだ。特にサイドからのパウンズシュートには変化を持たせてGKのタイミングをはずしていた。これでは三佐の速攻のリズムも狂い、つい単調な攻めに終始した。後半は宮城小のよくまとまった試

合運びで自在に展開し、GK大城の好守と速攻のつなぎがうまくリズムをつくってワンサイドゲームの初優勝を飾った。

男子は昨年のような宮城小（沖繩）の超小学生クラスの選手はいなかったが、全体のレベルは底上げされ、昨年と違ったレベルアップが感じられた。ベスト4進出チームは、特徴あるプレーヤーを中心に身体の大小を問わず適在適所に配置した攻撃で決ち進んだ。

また、女子のベスト4は実力が似通った好ゲームを展開し、好プレーに館内が湧いた。優勝した宮城小はよく洗練されており、総合



力でひと味違ったチーム力を持っていた。今回は界女とともに沖繩勢の独占優勝で海を渡った記念すべき大会であった。

第1回大会から地味な小学生指導者の情熱とチームの育成に精進されているご苦労が伺われ、あらためて敬意を表する次第である。

また、父母の会の応援団も鳴物入りの声援、水運び、タオルしほりなどいやがうえにも猛暑の中で親子汗だくとなり、ひとの子、わが子を問わず親子のきずながこの

中で育まれていた真剣な姿を見るとき、家庭教育の重要さを目で耳で肌で感じとる生きた体験学習としての大事な大会でもあった。今回もスポンサー提供としてご支援いただいた関係各位に感謝するとともに今西金平氏（関学ハンドボールOB）の関西テレビ8チャンネル（8月17日午前6時～6時30分）で放映できたことに重ねて御礼を申し上げる次第である。さらに、来年の第5回記念大会に期待を寄せて総評を終る。

技を制す！ スポーツスピリット

体育施設の総合メーカー



日本ハンドボール協会検定工場
国際体操連盟公式競技認定品製造工場
日本体操協会器械器具検定工場
国際体操連盟公式競技認定品製造工場

本社工場/広島県福山市引野町5丁目4番23号 〒721 電話(0849)41-0230(代)
大阪支店/大阪府八尾市若林町1丁目70-1 〒581 電話(0729)48-3580(代)
営業所/東北営業所 名古屋営業所 福岡営業所

第4回全国小学生ハンドボール大会成績

男子

▼予選リーグAブロック

花高ジュニア 6-2 函館北星
 花高ジュニア 7-2 瀬戸
 函館北星 9-5 瀬戸
 (順位) ①花高ジュニアハンドボールクラブ(長崎) ②函館北星スポーツクラブ(北海道) ③瀬戸オールスターズジュニア(岡山)

▼予選リーグBブロック

三山木 4-3 明野北
 三山木 11-8 甲田
 明野北 5-1 甲田
 (順位) ①三山木小学校(京都) ②明野北ハンドボール少年団(大分) ③甲田ハンドボール部(広島)

▼予選リーグCブロック

窪スポ少 10-3 延岡小
 窪スポ少 20-4 オリーブ
 延岡小 13-1 オリーブ
 (順位) ①窪スポ少少年団(高松) ②延岡ハンドボールクラブ(宮崎) ③オリーブくんチーム(香川)

▼予選リーグDブロック

八幡市選抜 6-1 御領小
 八幡市選抜 12-3 明石ミニ
 御領小 17-2 明石ミニ
 (順位) ①八幡市選抜(京都) ②御領小学校(熊本) ③明石ミニハンドボールチーム(兵庫)

▼予選リーグEブロック

沢岨ク 19-3 愛知教室
 沢岨グ 11-4 安堵の里
 安堵の里 14-1 愛知教室
 (順位) ①沢岨クラブ(沖繩) ②安堵の里ハンドボールクラブ(奈良) ③愛知県小学生ハンドボール教室(愛知)

▼予選リーグFブロック

田辺東小 10-5 足羽小
 田辺東小 18-4 貝塚
 足羽小 7-6 貝塚
 (順位) ①田辺東小学校(京都) ②足羽小学校(福井) ③貝塚ベイテイズ(大阪)

▼予選リーグGブロック

田辺町選抜 10-2 若手大付属
 田辺町選抜 15-2 和歌山市
 田辺町選抜 12-7 笹川
 若手大付属 12-1 和歌山市
 若手大付属 7-6 笹川
 笹川 10-3 和歌山市
 (順位) ①田辺町選抜(京都) ②若手大学教育学部付属小学校(若手) ③笹川ハンドボール少年団(三重) ④和歌山市ハンドボール教室(和歌山)

▼決勝トーナメント1回戦

足羽小 9
 2-1 花高
 7-2 3
 5
 ジュニア

三山木小 7	窪スポ少 7	延岡小 14	沢岨ク 18	田辺東小 21
4-3	4-3	6-8	6-12	14-7
2-2	3-2	1-1	3-2	2-2
6 安堵の里	5 御領小	3 八幡市	5 明野北	4 函館北星



Mind & Technology
JUKIは、衣文化を創造します。



JUKI 株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 電話: (03)3480-1111(代)

●工業用ミシン ●アパレルシステム機器 ●皮革厚物機器 ●家庭用ミシン ●家電製品 ●家庭用品 ●電子産業装置 ●電子機器

第34回全日本教職員選手権大会

京都教員が男女アベック制覇

第34回全日本教職員選手権大会は、8月9日から13日まで山形県東根市と尾花沢市で男子42、女子

15チームが参加して開催され、京都教員が男女アベック優勝を飾った。

よく健闘した。

男子

1回戦

滋賀教員 18
7-9 17新潟教員

〔戦評〕前半、滋賀は井上のサイドシュートで先取点をあげ、GKが再三のノーマークシュートを阻止するなど攻守に新潟を圧倒し、前半をリードする。後半に入ると滋賀にミスが出て、8分には新潟が追いつく。その後両チーム1点を争うゲームになる。18分には新潟が逆転しリードするが、滋賀も苦しみながら同点とし、最後は試合巧者の滋賀が押し切る。

埼玉フェニックス 22
8-10 18岩手教員団B

〔戦評〕前半、埼玉は相手のミスから速攻を中心に全員が走り、着実に点を取っていった。一方岩手も反撃に出るが、埼玉のディフェンスを崩すことができず14-8で前半を終了する。後半の立ち上がり、岩手も速攻を出し粘るが、埼玉

玉の攻撃力も衰えず前半同様の展開となり、埼玉が勝ち進んだ。

愛媛教員 28
16-7 16知多教員ク

〔戦評〕お互いミスの多いゲームでミスから速攻での得点が主であった。セットプレーによる得点はほとんど見られず、僅かに走り勝っている愛媛リードで前半を終了。後半開始後10分間で知多にミスが続き、速攻を許し大きく差がついてしまった。その後も全体の流れは変わらず、知多はFPをGKに使わざるをえなかったこともあって興味の半減するゲームとなった。

東根ク 49
25-3 9和歌山ク

〔戦評〕動きの速さ、シュート力、ディフェンス力のどれをとっても上回る東根クラブが、速攻を中心とした攻めで16点を連取、以後も攻撃の手をゆるめず、メンバーチェンジをしながら26-3で前半を終る。和歌山も不利な状況の中、ところどころで好プレーを見せて

よく健闘した。

香川教員 34
17-10 15イガヤク

〔戦評〕香川の速攻に対して、イガヤクもサイド、ポストと反撃するが、ロングシュートをGK大谷に阻まれ、速攻をくり返して点差が開いていった。後半に入り香川がシュートをはずすのに対してイガヤクもよく食らいつき、シュートを確実に決めていたが、香川の早いためのディフェンスに攻めあぐみ、速攻を決められ勝負がついた。

東京教員 26
16-10 20岩手教員団A

〔戦評〕前半立ち上がり10分間、東京はGK大和田の堅い守りと相手の攻撃ミスで9-1とリード、中盤から岩手も追い上げたが、10-10と東京がリードして前半を終了。後半、岩手はリズムをとり戻し、互角の試合展開を見せたが、前半立ち上りのミスが痛かった。

愛知教員 17
10-9 14スワロー兵庫

〔戦評〕両チームセットプレーを中心にゆつくりとした立ち上がりであったが、兵庫にややミスが目立ち、チャンスを実際に得点した愛知が前半をリードして終了。後半に入り、兵庫もよく追い上げたが、愛知のうまい試合運びに屈した。

新しい時代を作ってゆくのは、
新しいひらめき。
そして、ひらめきを実現してくれる
素材が求められます。
常に新しい技術で新しい夢をかなえる
素材をお届けしてきた日新製鋼。
これから時代に応える
新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる
日新製鋼
東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国際ビル) ☎03-3126-5511 千100

制。福井も竹野のスタンディングや中屋のサイドで対抗するが、強力なフロート陣を持つ京都が前半を終始リードする形で終了。後半に入り、京都がエースの負傷を機に攻めのリズムが乱れ、福井に反撃を許し1点を争うシーソーゲームとなった。しかし、残り10分過ぎから福井の攻めがやや雑になり、速攻を許して逆に点差を広げられてしまった。

2回戦

京都 7-10
教員ク 22 15-10
14 滋賀教員

〔戦評〕滋賀の素早いディフェンスを攻めあくむ京都はポストプレーなどで攻撃するものの、滋賀GK松山の好キープによって10-7と滋賀のリードで前半を終了した。後半開始後、滋賀にミスが目立ち京都が残り13分で同点に追いつく。その後京都・西村、清水などのサイドシュートで逆転し、ペースをつかんで勝利を収めた。

栃木の葉ク 10-8
教員ク 24 14-8
16 福島教員

〔戦評〕栃木が中田のロングを中心に得点をあげれば、福島は速攻で追いかけるという展開であった。両チームともバスマス、キヤッチミスが目立ち、前半を10-8で終了。後半に入ると、栃木はミスがなくなり、速攻からの得点と両45度のロングシュートで確実に加

し、点差を広げた。
宮崎 18-3
教員ク 37 19-9
12 三重教員

〔戦評〕前半立ち上がり、宮崎が速攻で先制し、三重もサイドで追いついたが、その後三重は攻めあぐみ、宮崎に思うように走られてしまい11分過ぎからは13連続失点で18-3の大差がついた。後半も前半同様の展開で力の差がはっきりし、宮崎が楽々と逃げ切った。

埼玉フエ 13-7
ニックス 28 15-9
16 A T F

〔戦評〕埼玉が立ち上がり早々より速攻を中心に着々と加點、一方A T Fも川口のステップシュートで食い下がるが、地力に勝る埼玉が6点をリードして前半を終了。後半に入り、全員得点能力がある埼玉が速攻、セットと得点し、終始リードを奪って勝利を収めた。

愛媛 17-7
教員ク B 32 15-14
21 石川教員 B

〔戦評〕前半10分あたりまで石川はポストをうまく使い愛媛によくくらくらいついていったが、その後シュートが雑になり、愛媛の速攻を許した。後半になり石川の足がようやく動きだし、速攻が出るようになった。愛媛は芝の個人技で得点し続けたが、速攻でのバスマス、シュートミスが多く、自分たちのペースをつかみきれなかった。

東根ク 21-6
教員ク 29 8-10
16 茨城

ポストシュートを皮切りにスピードある攻撃を展開し、速攻を主に連続7得点をあげ幸先の良いスタートを切る。茨城も本藤の速攻、ポストシュートなどで果敢に攻めるが、東根クGK比嘉の好手に阻まれ、前半を21-6と東根クのリードで折り返す。後半、両チームともセット攻撃が中心となり、互角の攻防が続く。終盤茨城クが本藤の連続シュートで反撃に出るが前半の点差を追いきれなかった。

神奈川 14-8
教員 27 13-11
19 宮城教員

〔戦評〕前半、神奈川はリズムをもって攻め、着実に加點していく。宮城はなかなかリズムをつくれず攻め苦しむ。17分過ぎよりリズムをつかみ必死に追いかけ、14-8で前半を終る。後半ははじめ宮城が3点連取し試合がおもしろくなったが、スピード・パワーともに勝っている神奈川が地力を発揮し、勝利を収めた。

愛知 14-10
教員 A 26 12-11
21 山口教員 団

〔戦評〕前半、両チームともスピード感のある好ゲームを展開した。セットプレー、速攻とも見応えのある互角の試合に思われたが、愛知GKの好守に再三にわたって止められたのが得点差につながった。後半、ややスピードは衰えたもののセットプレーで両チームとも多彩な攻めを見せたが、前半の得点差を縮めるまでには至らなかった。

埼玉 13-8
教員ク 30 17-14
22 わかくさ

〔戦評〕前半、わかくさは小林、金丸を中心にセットより、埼玉は田中、伊藤を中心に得点するが、埼玉はディフェンスがよく頑張り速攻がよく決まり5点をリードして前半を終る。後半、得点の取り合いになり大味なゲームになったが、埼玉が前半のリードを保って勝利を収めた。

沖繩教員 43 21-5
22-9
14 S A S 瀬戸 大橋(岡山)

〔戦評〕開始早々瀬戸が2-0とリードしたが、攻撃がセンターに片寄り単調になった。沖繩はシュートを打たせて速攻に結びつけ、セットではコンビプレーで得点し、前半を21-5で終了。後半も同様なゲーム展開で、沖繩が大差をもって圧勝した。

香川教員 22 11-8
11-7
15 静岡教員 団

〔戦評〕よく似たタイプの両チームの対戦で、立ち上がり静岡がリードしたがややスピードに勝る香川が中盤逆転、3点をリードして前半を終る。後半も立ち上がりは静岡が頑張り、10分には12-12と追いついたが、その後ミスから香川に速攻を受け、20分には13-20と大きくリードを許して勝負がついた。

愛媛 14-11
教員ク A 26 12-12
23 東京教員



大崎電気工業株式会社
東京都品川区東五反田2-2-7 〒141
TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844

小川のミドル、比留間のポストシ
ュートで、愛媛は東福のミドル、
ポストシユートで一進一退のゲー
ムだったが、相手のミスからの速
攻で着実に得点した愛媛が3点リ
ードで折り返した。後半、愛媛は
速攻で3連取、中盤はお互いにミ
ドルシユートなどで互角のゲーム
展開であったが、前半のリードを
守った愛媛が逃げ切った。

埼玉ライ 12 | 6
愛知 17
教員 B
〔戦評〕埼玉が稲村、井川のロン
グ、久保のサイドと多彩な攻撃で
愛知を圧倒、12-6と6点をリー
ドして前半を終了。後半に入って
愛知も山森のロングなどで反撃す
るが、流れは変わらず、26-17で埼
玉が勝利を取めた。

岐阜教員 24 6 | 10
18 | 9 **19 次城コン**
ドルズ
〔戦評〕立ち上がり、両チームと
も速攻を生かしたゲーム展開であ
ったが、GKの活躍により茨城が
4点をリードして前半を終了した。
後半、岐阜は加藤のミドルが決ま
りだし、中盤には同点に追いつい
た。さらに、勢いづいた岐阜は最
後まで走り、速攻での得点を積み
重ねて逆転勝利を取めた。

石川 15 | 10
19 | 7 **17 あかぎク**
教員 A 34 (群馬)
〔戦評〕あかぎクのシユートミス
やGKの好守を速攻に結びつけ、
着実に得点した石川が5点をリー
ドして前半を終了。後半に入って

も攻撃の手をゆるめない石川が34
-17の大差であかぎクを破る。
福岡教員 25 12 | 13 | 5
12 | 7 **12 京都教員**
鴨川ク
〔戦評〕前半、福岡は圧倒的なス
ピードブレードで5-0とリード。
京都は速攻、カットインで5-7
と追い上げるが、福岡は多彩な技
で13-5として前半を終了。後半
も福岡は堅いディフェンスと速い
展開で着々と加点、カットイン、
ポストブレードで反撃する京都を25
-12でふり切った。

3回戦

2点連取し逆転に成功、その後も
宮崎のミスを確認し得点に結びつ
け勝利をつかんだ。
東根ク 25 14 | 6
11 | 12 **18 愛媛**
教員ク B
〔戦評〕立ち上がりよりスピード
に勝る東根クが速攻などで点差を
広げた。一方愛媛は、長野のサイ
ドシユート、白石のロングシユ
ートなどで得点するものの、東根
G比嘉の好キープに阻止され、前
半を14-6で終了。後半、愛媛は
ポストブレードなどで善戦するもの
の東根は最後までスピードをゆる
めなかった。

京都 13 | 8
14 | 13 **16 栃の葉ク**
教員ク 27 13 | 8
〔戦評〕前半5分過ぎまで京都が
国府、楠本、栃の葉クが山下、武
井のセットプレーで得点、5-5
とせり合ったが、京都は栃の葉ク
のミス速攻に結びつけ3連続得
点しゲーム主導権を握り、13-8
とリードして前半を終了。後半開
始、京都は楠本のPT、速攻など
で4点を連取して勝負を決めた。

埼玉フエ 8 | 9
10 | 4 **13 宮崎**
ニックス 18 教員
〔戦評〕宮崎のスローオフで始ま
り、押川のミドルで2点を先取、
速攻を中心にゲームの主導権を奪
う。一方埼玉は、セットプレーで
加点、じりじりと点差を縮めて8
-9と1点差で前半を折り返した。
後半に入ると、埼玉がPTを含め

久保田の速攻などで3-0とリー
ド。神奈川も追いつけたが、攻め
が単発になり、逆に正田、加藤ら
が確実に加点した愛知が11-5と
リードして折り返す。後半も愛知
が先制し、神奈川も13分過ぎ福田
のPTから4連続得点し追撃した
が、前半の点差はつまずかず愛知が
押し切った。

埼玉 15 | 8
15 | 8 **16 沖繩教員**
教員ク 29
〔戦評〕立ち上がりから埼玉の堅
いディフェンスにより沖繩の攻撃
が思うように決まらず、逆に埼玉
は速攻、サイド、ポスト、カット
インなど多彩な攻撃で得点を加え、
14-8と埼玉の6点リードで前半
を終了した。後半に入っても埼玉


の多彩な攻撃が冴え、着実にリー
ドを広げて勝利を取めた。
香川教員 29 14 | 15 | 6
14 | 7 **13 愛媛**
教員ク A
〔戦評〕両チーム7分過ぎまで一
進一退であったが、香川・竹内の
サイドシユートで2連続得点、点
差を広げ、その後も高島、河合の
速攻が決まりだし、前半を15-6
で終了。後半に入ってもディフェ
ンスのこきみの良い動きから速攻
で加点する香川に対して、愛媛・
野本のサイド、作道のジャンプシ
ユートで反撃に転じようとするが
リズムがつかめず最後まで香川
ベースで終ってしまったゲームで
あった。

愛知 11 | 5
10 | 8 **13 神奈川**
教員 A 21 教員
〔戦評〕前半立ち上がり、愛知は
久保田の速攻などで3-0とリー
ド。神奈川も追いつけたが、攻め
が単発になり、逆に正田、加藤ら
が確実に加点した愛知が11-5と
リードして折り返す。後半も愛知
が先制し、神奈川も13分過ぎ福田
のPTから4連続得点し追撃した
が、前半の点差はつまずかず愛知が
押し切った。

岐阜教員 26 13 | 13 | 8
13 | 15 **23 埼玉ライ**
オンズ
〔戦評〕埼玉・井川のステップシ
ユートで先制したが、岐阜はよく
走り、速攻で名倉が中心となつて
連続得点しリードを奪った。その
後もポストを中心としたセットの
埼玉、ディフェンスを固めて速攻
の岐阜という展開となり、13-8
と岐阜が前半をリードした。後半
に入っても同様の展開であったが
10分過ぎに岐阜の足が止まったと
ころを埼玉がついて終了3分前に
1点差につめ寄り、大いに盛り上
がったが、岐阜も頑張り逃げ切つ
た。

福岡教員 24 12 | 12 | 11
12 | 8 **19 石川**
教員 A
〔戦評〕前半立ち上がり8分、石

の多彩な攻撃が冴え、着実にリー
ドを広げて勝利を取めた。
香川教員 29 14 | 15 | 6
14 | 7 **13 愛媛**
教員ク A
〔戦評〕両チーム7分過ぎまで一
進一退であったが、香川・竹内の
サイドシユートで2連続得点、点
差を広げ、その後も高島、河合の
速攻が決まりだし、前半を15-6
で終了。後半に入ってもディフェ
ンスのこきみの良い動きから速攻
で加点する香川に対して、愛媛・
野本のサイド、作道のジャンプシ
ユートで反撃に転じようとするが
リズムがつかめず最後まで香川
ベースで終ってしまったゲームで
あった。



Sunline
株式会社 三景

三景グループは、企業の使命感と創造の精神を礎に、
不断の歩みを続けています。

株式会社 三景

服装文化の発展とともに

本社 ☎(03)3221-8811 〒101 東京都千代田区麹町4-7-2 サンライン第7ビル

〔京都〕下本府間本口辺田村藤水
〔山〕久桶川池西中西加清
得0034612400231

GK
FP
審・大 藤沢

26

〔埼玉〕得2 31000110243
〔阿〕田沢口浦尾川加津口藤
山宮山松土寿栗細野斉

17

京 都 26
教員 ク 12 14 8
12 14 8
17 埼玉フェ
ニックス

4回戦

〔戦評〕京都は前半からスピードあるボール回しと力強いカットインプレーなどで着実に得点を重ねた。埼玉は京都の高いディフェンスにミドルシュートを阻止され、6点差を許して前半を終了した。後半、埼玉はよく京都にくらいついていったが、中盤にGKが退場

〔戦評〕前半、東根は両サイドの速攻で加点するが、愛知は加藤正田のロングシュートで確実に得点していった。後半に入ると、東根は愛知・正田にマンツーマンをつけ、相手攻撃のリズムを崩し1点を争う好ゲームになったが、相手GKの再三の好守に自分たちの攻撃リズムを最後までつくれず1点差で敗れた。

GK
FP
審・佐 藤

香川教員 23
〔戦評〕立ち上がり、香川は相手反則退場の間に得点をあげてリズムをつかみ、高畠のミドル、河合のサイドなどで得点を重ね、10-5とリードして前半を終了した。後半に入ると、両チームともディフェンスの足が止まり得点の取り合いとなったが、香川が前半のリードを生かし逃げ切った。

19

〔愛知〕地合田井永本本木藤田居
〔本〕河岩浅徳岩久鈴加正小
得00000100013446

GK
FP
審・佐 藤

〔山〕嘉田藤部藤木崎波田沢藤
〔根〕反戸
〔仲〕比五加佐鈴柏瀧鎌長佐
得00040300000038

18

〔埼玉〕得00211301011
〔教〕崎木中藤本田平弘井平
〔大〕鈴田伊岩池古綿谷野
得005206060640000

京 都 18
教員 ク 9 9 4
9 7 11 愛
〔戦評〕前半立ち上がり、両チー

準決勝

GK
FP
審・川 森

〔福〕井條田宮藤賀西田木野川
〔岡〕澤七野高遠古川藤白平早
得0010002320058

21

〔岐〕阜田 倉藤島藤 藤木橋藤腰
〔野〕名近飯加 林 加鈴高近宮
得0 1011440311

〔福〕岡教員 21
〔戦評〕立ち上がり、福岡は岐阜のエース加藤をマンツーマンとし、手堅い守りからの速攻を次々と決め、点差を開いた。後半に入り、岐阜もよく足を使い4点差までつめ寄ったが、流れを変えるまでには至らなかった。前半の立ち上がりが岐阜には惜しまれた。

16

〔香〕木谷畠井谷里辺合内田井山
〔川〕高大高亀泉渡河竹泉後片
得005206060640000

〔香〕木谷畠井谷里辺合内田井山
〔川〕高大高亀泉渡河竹泉後片
得0053030830002

GK
FP
審・川 森

〔福〕井條田宮藤賀西田木野川
〔岡〕澤七野高遠古川藤白平早
得00400030000103

20

〔香〕川教員 24
〔戦評〕前半立ち上がり、両チー
ムとも同じパターンで2点ずつ得点した。その後福岡のミスから香川が連続得点した。福岡の攻撃に

〔京〕下本府間本口辺田村藤水
〔都〕山久々々々々々々々々々
〔山〕久桶川池西中西判清
得0030700004121

GK
FP
審・多 杉 田山

〔愛知〕地合田井永本本木藤田居
〔本〕河岩浅徳岩久鈴加正小
得0000010021340
〔知〕地合田井永本本木藤田居
〔本〕河岩浅徳岩久鈴加正小
得0000010021340

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。
ご入会手続きも簡単です。
お気軽にお申込み
ください。

JUSCO CARD
1234-56789-1231
1177 87108 JR

お支払いもいろいろ
●月々のお支払いがラクな
リボルビング払い
●手数料なしのおトクな
一回払い
●お求めはいま、お支払いは
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店
サービスカウンター又は、販売員におたず
ねください。



対し香川GKの好守が目立ち13-8で前半を終了。後半、福岡が積極的に攻撃し一時2点差まで追いつけたが、香川は再び盛り返し、一進一退の攻防をくり返したが、リードを守った香川が逃げ切った。

3位決定戦

愛知 20 8-11
12-6 17 福岡教員

〔戦評〕香川はポストシュートで先取点をあげたものの、高い京都のディフェンスの前にセットで攻め切れない。しかし、京都の上からのシュートに対しGK大谷を中心によく守り、香川は持ち味の片山らの速攻を見せた。前半終了直前に香川・渡里の熱念のアンダーシュートが決まり、12-9として前半を折り返す。

後半に入っても京都は楠本、国府を中心に高さを生かした攻撃で終始香川をリードした。脇の下から

GK F P 審判 森川島

らのシュートやクイックシュートなど工夫をこらした攻撃を展開した香川であったが及ばなかった。

得0051040400004
川木谷島井谷里辺合内田井山
〔香高大高亀泉渡河竹泉後片〕

18

女子

1回戦

愛知 20 8-11
12-6 17 福岡教員

〔戦評〕前半の立ち上がりは愛知の方が良好で3-1とリードしていたが、福岡の野田、早川らのシュートがよく決まり11-8と逆転した。愛知のシュートミスが目立った前半であった。後半に入り、愛知がよく粘り、岩本、久保田、加藤がシュートを決め再度逆転した。終盤、白熱したゲーム展開となったが、結局愛知が逃げ切った。

後半10分、同点に追いついた山形が菅井のロングなどで得点を重ね15-12で兵庫をふり切る。

手をゆるめずリードを広げる。埼玉もよく頑張ったが22-8で福岡が勝利を取めた。

埼玉教員 17-3
白小鳩A 16-3 6山口

GK F P 審判 佐東

〔戦評〕前半、栃の葉は相川、中村を中心としたダブルポスト攻撃からPT、ポスト、カットインなどで7連続得点。一方岐阜は攻めきれず、また、たびたびのチャンス

〔戦評〕開始1分、福島が速攻から先取点を入れたが、群馬もすぐに速攻、サイドシュート、左45度ステップシュートと確実に得点を重ね、前半は11-6と群馬のリードで終了。後半に入っても群馬は速攻、ロングシュートなどで得点し、そのまま逃げ切った。

〔戦評〕前半、福岡は速攻、カットインを中心に得点を重ね、6-0とリード。埼玉はGKの好守から速攻を試み、3-10と追い上げ前半を終る。福岡は後半も攻撃の

GK F P 審判 佐東

知地合田永本本田木藤田黒居
〔愛本河岩徳岩若久鈴加正石小鳥〕

点で、一方的な展開となった。後半、岐阜は追い上げを図ったが、栃の葉は着々加点を大勝した。

〔戦評〕前半、福岡は速攻、カットインを中心に得点を重ね、6-0とリード。埼玉はGKの好守から速攻を試み、3-10と追い上げ前半を終る。福岡は後半も攻撃の

5分まではミスが目立ち得点がかかった。その後、神奈川・上嶋、岩渕などのロングシュートが決まり始め、前半は11-6とリードした。後半、岩手のカットイン、サイドなどからの攻撃で追い上げるものの間に合わなかった。

決勝

京都 24 12-9
12-9 18 香川教員

〔戦評〕立ち上がりリードを許した兵庫が中盤以降追い上げ、山形のシュートミスにも助けられ5-4と1点をリードして前半を終了。

〔戦評〕両チームとも立ち上がり5分まではミスが目立ち得点がかかった。その後、神奈川・上嶋、岩渕などのロングシュートが決まり始め、前半は11-6とリードした。後半、岩手のカットイン、サイドなどからの攻撃で追い上げるものの間に合わなかった。

〔戦評〕両チームとも立ち上がり5分まではミスが目立ち得点がかかった。その後、神奈川・上嶋、岩渕などのロングシュートが決まり始め、前半は11-6とリードした。後半、岩手のカットイン、サイドなどからの攻撃で追い上げるものの間に合わなかった。



合宿・国内外遠征から
ご家族の旅行まで
なんでも手配致します

明日の勝利の為に
私達が役立ちます

株式会社 エモック・エンタープライズ
〒105 東京都港区西新橋1-17-4 Y・Kビル1F
TEL: 03-3507-9777 FAX: 03-3507-9771
運輸大臣登録旅行代理店業 第6018
一般旅行業務取扱主任者 田川正明

2回戦

京都教員 19

11 | 6
8 | 9

15 埼玉教員
白小鳩 A

〔戦評〕京都・審の逆速攻で先取点。その後も速いカットインプレーで加点、埼玉も田島の活躍などで追いつけるが11-6で前半を終了する。後半に入ってから、埼玉は石井、相沢で差を縮め19分過ぎに同点とするが、京都はサイド、ポスト攻撃で逃げ切った。

神奈川 14

6 | 7
8 | 6

13 愛知教員
WINS

〔戦評〕前半、両チームのミスが多くなかなか得点につながらない。7-6と愛知が1点をリードして折り返す。後半6分、神奈川・岩淵のシュートで同点に追いつき、7分には逆転、その後一進一退の展開を見せて1点差を守った神奈川が逃げ切った。

栃の葉女 16

9 | 6
7 | 4

10 山形教員

〔戦評〕序盤はお互いに速攻を確実に決め、10分までは4-4の同点。その後栃の葉が山形のミスから4連続得点を決める。山形もGKの好守からサイドシュートで反撃するが、前半は9-6で終る。後半、山形はセットオフエンスで攻めきれず栃の葉に速攻を決められ点差が開いた。

福岡教員 25

14 | 7
11 | 8

15 群馬教員
馬

〔戦評〕立ち上がりは群馬馬がセット攻撃、GKの頑張りで互角に戦ったが、走力に勝る福岡は松田、田中の速攻などで得点を重ね、14-7で前半を終了した。後半に入っても福岡は着実に得点を加え、リードを広げて勝利を収めた。

準決勝

京都教員 20

10 | 5
10 | 7

12 神奈川教員

〔戦評〕京都は動きのいいデフエンスで神奈川のコンビプレーを寸断し、甘いシュートを打たせ、速攻を主体に神奈川のアタックぎみのデフエンスにかかることなく得点を重ね、10-5と前半をリードした。後半に入ってもゲーム展開は変わらず、京都は余裕をもって逃げ切った。

得00014006001
〔藤野鳥鳴池保尾淵倉野〕
〔加中野上小大八岩高高〕

GK 〔審・杉田山〕

〔本永野上尾田根橋村田〕
〔山松矢池中藤大小野多〕
得0020037006110

福岡教員 16

9 | 8
7 | 6

14 栃の葉女

〔戦評〕前半の10分間は両チームともデフエンスが良く得点につながらない。徐々にチームの特徴

を生かしたプレーが見られ、9-8で福岡の1点リードで終る。後半に入り、栃の葉は大きなボール回しからのロングシュート、福岡は速いパスからのカットイン、出足の速い速攻などで互いに特徴を生かした試合が展開される。終盤まで目を離せない好ゲームであったが、福岡が2点差で逃げ切った。

GK 〔審・川島〕

〔野辺村田中本口花〕
〔上沢今松田田橋田立〕
得00322003006

3位決定戦

神奈川 13

6 | 5
7 | 6

11 栃の葉女

〔戦評〕前半のなかばまで攻め手のない栃の葉に対し、神奈川は何度となく速攻を行うが栃の葉GK吉村の好守にあい点差を広げることができない。終盤から徐々に自分たちのペースをつかんでいった栃の葉は後半10分速攻で遂に神奈川を逆転、その後も1点を争う緊迫したゲームが続いた。しかし残り5分、退場をきっかけに神奈川が栃の葉を突き放した。

〔藤野鳥鳴池保尾淵倉野〕
〔加中野上小大八岩高高〕
得001211133002

GK 〔審・田村〕

〔吉山五川谷相名中桜貝小黒〕
〔村下畑合津川塚村木目島崎〕
得0000062400011

決勝

京都教員 30

15 | 8
15 | 9

17 福岡教員

〔戦評〕福岡は前半堅さが見られバスマスなどが目立った。これに対し京都は、サウスボー小橋をかためたミドルシュート、カットインシュートなど多様な攻撃で福岡を圧倒、15-8と7点差をつけて前半を終了した。

後半になっても京都はコートが大きく使ったパス回しで福岡のデフエンスをゆさぶり、のびのびとした攻撃を展開、30-17で福岡を破って優勝を飾った。

得0034120106
〔野辺村田中本口花〕
〔上沢今松田田橋田立〕

GK 〔審・佐川〕

〔本永野上尾田根橋村田〕
〔山松矢池中藤大小野多〕
得0022411007211

30

11

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。

名古屋シャンピアホテル

〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858

●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分

■設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置

●赤坂シャンピアホテル ●有馬シャンピアホテル ●防府シャンピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 神門(香川(カウジ市) 東京事務所 ☎(03)586-7571

大阪シャンピアホテル

〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151

●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

<p>■料金(税込)</p> <p>シングルA.....7,620円</p> <p>シングルB.....8,240円</p> <p>ダブルツイン.....14,420円</p> <p>トリプル.....18,020円</p> <p>和室.....14,420円</p>	<p>■料金(税込)</p> <p>シングルA.....7,410円</p> <p>シングルB.....7,620円</p> <p>ダブル.....9,880円</p> <p>デラックスダブル.....13,390円</p> <p>ツイン.....12,970円</p>
--	---

第11回全国クラブ選手権大会

小松ク、べにはなクが優勝を飾る

第11回全国クラブ選手権大会は7月27、29日の3日間、佐賀県総合体育館を中心に男子24、女子15のチームが参加して激しい闘いをくり広げた。

成績の方は、男子は小松クラブ(石川)、女子はべにはなクラブ(山形)が優勝を飾った。

男子

▼予選リーグA

下松ク 24
16 8
11 6

本田ク 27
12 15
9 5

本田ク 25
10 15
12 17

(順位)①本田クラブ(山口)②下松クラブ(山口)③大電会(大分)

▼予選リーグB

日川ク 19
10 9
5 9

日川ク 23
9 14
8 4

東山ク 26
13 13
11 6

(順位)①日川クラブ(山梨)②東山クラブ(京都)③浅陽会(長野)

▼予選リーグC

那賀ク 17
8 9
9 7

くり広げた。

成績の方は、男子は小松クラブ(石川)、女子はべにはなクラブ(山形)が優勝を飾った。

▼予選リーグD

龍登ク 23
12 11
7 8

龍登ク 23
8 15
8 7

(順位)①龍登クラブ(佐賀)②那賀クラブ(和歌山)③呉クラブ(広島)

▼予選リーグE

桜門ク 28
15 13
7 6

桜門ク 26
13 13
10 7

本渡ク 29
14 15
8 7

(順位)①桜門クラブ(東京)②本渡クラブ(熊本)③松江クラブ(島根)

▼予選リーグF

同志社 21
10 11
11 8

北九州ク 29
16 13
12 7

北九州ク 17
7 10
4 5

(順位)①北九州クラブ(福岡)②同志社大阪クラブ(大阪)③みかん倶楽部(栃木)

▼2回戦

小松ク 25
12 13
7 10

小松ク 25
13 12
11 11

北九州ク 25
13 12
12 11

北九州ク 25
13 12
12 11

本田ク 18
11 7
6 11

本田ク 18
11 7
6 11

小松ク 22
12 10
13 5

(戦評)両チームとも速攻を中心に攻撃。前半は小松クラブがスピーディな攻撃により得点を重ねる。小松クラブは吉田洋を中心にディフェンスにおいても強い守りであ

I H クラブ(神奈川)③高知クラブ(高知) 決勝トーナメント1回戦

大同ク 29
14 15
8 6

小松ク 28
15 13
16 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

北九州ク 25
16 9
5 8

った。後半、疲れの見える小松クラブに対して、北九州クラブ・浜口のロングシュートなどで得点を重ねるが、前半の得点差が明暗を分けた。

G K

審判: 北岡 建

小松 田水 本田 田山 谷田 戸野
池 清松 吉吉 泉 福土 古福 関与
得点 10 0 6 1 1 2 1 2 3 5 0

桜門ク 21

審判: 北岡 建

(戦評)前半は本田クラブペースで試合が進み、本田の5点リードで前半を折り返した。後半に入ってから、立ち上がりから激しい追い上げを見せ、18分には1点差に追った桜門クラブは、21分に山田のミドルシュートで遂に19-19の同点に追いついた。その後、本田、桜門ともに1点を取り

本田ク 20

審判: 北岡 建

本田 木井 野下 本谷 田
得点 0 8 0 1 1 0 5 0

本田ク 20

審判: 北岡 建

本田 佐玉 矢松 山山 船西
得点 0 8 0 1 1 0 5 0

G K

審判: 北岡 建

桜門 崎沢 坂野 間敷 野藤 江田 井田
山尾 白来 若大 高伊 水会 荒山
得点 0 0 2 0 2 3 2 0 2 0 0 10

合った後、試合終了のホイッスル直前に桜門クラブ・山田のミドルシュートが決まり劇的な逆転勝ちを収めた。

▼決勝

小松ク 26

15 | 8
11 | 10

18 桜門ク

〔戦評〕前半5分、両チームともセットによるロングシュートで得点を重ねるが、桜門クラブの一線ディフェンスのつめの甘さが見られ、小松クラブ・吉田洋の長身を生かした高いロングシュートで着実に得点する。
後半、始まりは両チームとも厳しいディフェンスで得点できずに

女子

▼予選リーグイ

徳山ク 13

9 | 4
5 | 6

11 小松ク

小松ク 13

6 | 7
7 | 6

13 香銀ク

香銀ク 15

9 | 6
5 | 8

13 徳山ク

〔順位〕①香銀クラブ(香川) ②徳山クラブ(山口) ③小松クラブ(石川)

▼予選リーグロ

名古屋ク 14

6 | 8
7 | 5

12 佳英ク

佳英ク 13

5 | 8
6 | 5

11 古都ク

名古屋ク 14

7 | 7
3 | 4

7 古都ク

いたが、7分過ぎ、桜門クラブの攻撃ミスから得点を重ねる。しかし、桜門クラブも相手のミスから速攻で得点を重ねるが、前半の得点差が勝負を分けた。
小松クラブは初優勝である。

得点 0 0 1 1 3 4 0 1 4 3 1 0

〔桜〕山尾白来岩 大高伊水 会荒山

G K F P 審・井上 橋

〔松〕田水本 田田 田山谷 田戸野
〔池〕清松 吉吉 富士古 福関 与

26

〔順位〕①名古屋クラブ(愛知) ②佳英クラブ(埼玉) ③古都クラブ(京都)

▼予選リーグハ

神奈川ク 11

3 | 2
8 | 4

6 長崎ク

へいはなク 22

10 | 12
6 | 2

8 長崎ク

へいはなク 25

13 | 12
5 | 3

8 神奈川ク

〔順位〕①へいはなクラブ(山形) ②神奈川クラブ(神奈川) ③長崎クラブ(長崎)

▼予選リーグニ

武蔵野ク 12

5 | 7
4 | 3

7 D O H C

熊本ク 19
熊本ク 18
〔順位〕①熊本クラブ(熊本) ②武蔵野クラブ(東京) ③D O H C(大阪)

▼予選リーグホ

静岡城北ク

不戦勝

大和撫子

神埼ク 16

8 | 8
4 | 7

11 静岡城北ク

神埼ク

不戦勝

大和撫子

▼決勝トーナメント一回戦

武蔵野ク 12

4 | 8
6 | 5

11 佳英ク

徳山ク 19

11 | 8
6 | 5

11 神奈川ク

▼同2回戦

神埼ク 23

15 | 8
5 | 7

12 武蔵野ク

へいはなク 22

11 | 11
4 | 4

8 香銀ク

名古屋ク 20

9 | 11
8 | 5

13 静岡城北ク

熊本ク 16

6 | 10
5 | 5

10 徳山ク

▼準決勝

へいはなク 22

11 | 11
4 | 7

11 神埼ク

〔戦評〕前半は二次速攻からの果敢な攻撃で得点を重ねるべにはなクラブに対して神埼クラブもG K三井所の好守、野中のカットイン

プレーなども得点をあげ、前半13分には6-6の同点に追いついた。しかし、その後べにはなクラブの堅いディフェンスを攻め切れない神埼クラブを連続速攻で突き放したべにはなクラブは、後半に入ってもセット攻撃で着実に得点を重ね、神埼クラブの反撃を寄せつけなかった。

▼決勝

べにはなク 20

10 | 10
8 | 6

14 熊本ク

〔戦評〕立ち上がり両チームともやや固さが見られたが、べにはなクラブは2分過ぎから新田、本田の速攻などで4点をあげ試合を優位にした。一方熊本クラブは、得点源の中山がマンツーマンにつかれ苦しい攻撃だったが、鋤崎のシュート、中山のカットインなどで加点し、6-10で前半を終えた。

熊本ク 18

11 | 7
3 | 6

9 名古屋ク

〔戦評〕名古屋クラブ・中村のミドルシュートで先取点をあげたが、熊本クラブG K荒木の好守やシュートミスなどで追加点をあげられないうちに熊本クラブ・中山のミ

熊本ク 18

0 | 0
1 | 3
3 | 2
2 | 1
0 | 0

9

〔戦評〕前半は二次速攻からの果敢な攻撃で得点を重ねるべにはなクラブに対して神埼クラブもG K三井所の好守、野中のカットイン

ドルシュートや大宮、松井のシュートなどで6連続得点をあげた。その後、名古屋クラブは外門のシュートなどで次第に追いつき、熊本クラブの1点リードで前半を終えた。後半開始早々、熊本クラブは鋤崎、中山などによって4連続得点をあげてリードを広げ、その後も着々と加点して快勝した。

▼決勝

べにはなク 20

10 | 10
8 | 6

14 熊本ク

〔戦評〕立ち上がり両チームともやや固さが見られたが、べにはなクラブは2分過ぎから新田、本田の速攻などで4点をあげ試合を優位にした。一方熊本クラブは、得点源の中山がマンツーマンにつかれ苦しい攻撃だったが、鋤崎のシュート、中山のカットインなどで加点し、6-10で前半を終えた。

熊本ク 18

0 | 0
1 | 3
3 | 4
1 | 1

13

〔戦評〕前半は二次速攻からの果敢な攻撃で得点を重ねるべにはなクラブに対して神埼クラブもG K三井所の好守、野中のカットイン

〔戦評〕前半は二次速攻からの果敢な攻撃で得点を重ねるべにはなクラブに対して神埼クラブもG K三井所の好守、野中のカットイン

第18回全国高専選手権大会

大阪府立高専が栄冠を獲得

第18回全国高等専門学校ハンド

ボール選手権大会は、8月8、9日の両日、高知県立春野総合運動公園体育館に12チームが集めて開催され、大阪府立高専が八代高専を下して優勝を飾った。

予選リーグ1組

鈴鹿高専 20 10-7
徳山高専 16 10-9

〔戦評〕前半、鈴鹿・貴島、小倉のロングで10-7で折り返した。後半に入り、徳山も鈴鹿のパスミスをつき、速攻と奥藤のサイドシュートで食い下がったが、鈴鹿がリードを守り逃げ切った。

徳山高専 22 12-10
大阪府立高専 17 10-7

〔戦評〕前半中盤ごろから両チームとも堅さがとれ、遅攻中心の攻防が展開されたが、徳山が2点をリードして前半は終了した。後半に入り、GK伊藤の好守と2度のパワープレーからリズムに乗り確実に得点を重ねた徳山が大阪府立の反撃をしのいで勝利を収めた。

大阪府立高専 26 10-8
16-4 12 鈴鹿高専

〔戦評〕開始早々、大阪府立は山田のロングシュートなどでリズムをつかみかけた。鈴鹿も速攻を確実に決めはじめ一進一退の攻防が

続いたが、ポストプレーを有効に得点につなげた大阪が2点をリードして前半を折り返した。後半に入り、攻撃が単調になりミスの出はじめた鈴鹿に対し大阪が一方的な試合を進め、完勝した。

〔順位〕①大阪府立高専②徳山高専③鈴鹿高専※得失点差による。

予選リーグ2組
呉高専 11 7-4
4-6 10 豊田高専

〔戦評〕双方ともスピードがある攻防ではほぼ互角であったが、攻撃に決め手を欠いてお互いに得点が伸びないが、やや力強い呉がリードして前半を終了。後半開始早々リターンパス攻撃によって豊田が追いつき、一進一退の攻防が続いたが、呉が辛くも1点差を守って逃げ切った。

東京高専 22 14-5
8-9 14 豊田高専

〔戦評〕開始早々、セットから東京のロングシュート、カットインなどにより先行し、デیفフェンスからの逆速攻も加え着実に加点する。一方豊田も反撃するが、セットプレーで確実に得点した東京が9点のリードを奪って前半を終了。後半に入り、豊田も必死の反撃を見せるが、前半の大量リードを守

った東京が完勝した。

東京高専 23 9-16
14-7 23 呉高専

〔戦評〕ロング、サイドなど多彩な攻撃で東京のデیفフェンス陣を崩し、序盤で呉が6点をリードする。その後一進一退の攻防をくり返し、16-9と呉が7点をリードして前半を終了した。後半、東京も反撃、呉がロングで攻めれば、東京もマンツーマンデیفフェンスで追いつき、とうとう同点で終了。

〔順位〕①東京高専②呉高専③豊田高専※1、2位は得失点差。

予選リーグ3組
八代高専 37 19-2
18-3 5 高知高専

〔戦評〕八代の堅いデیفフェンスの前に高知は攻めあぐみ、八代が相手のミスをやつと速攻で得点に結びつけ一方的に押し切った。

八代高専 19 9-9
10-10 19 舞鶴高専

〔戦評〕舞鶴は橋爪のロングと橋爪、奥平を中心にしたポストプレー、カットインで、八代は本田のミドルと全員による速いボール回しでノーマークをつくり、お互いに譲らず引き分けた。

舞鶴高専 31 14-6
17-6 12 高知高専

〔戦評〕舞鶴の一方的な勝利かと思われたが、舞鶴は動きが堅く、高知のGK能見の好守もあってしばしば得点のチャンスのをがし、舞鶴の決勝トナメント進出はならなかった。

〔順位〕①八代高専②舞鶴高専③高知高専※1、2位は得失点差。

予選リーグ4組

明石高専 20 10-7
10-11 18 石川高専

〔戦評〕序盤は互角の戦い。中盤から明石は多彩なプレーでしだいにリードを広げ、終盤の石川の追撃をふり切った。

石川高専 33 16-12
17-11 23 一関高専

〔戦評〕石川の北田、不破、池上を中心としたカットインに対し、一関は五嶋のロングを中心にサイド、ポストプレーで対抗、結局はスピードに勝る石川が相手のミスを着実に得点につなげ一関を押し切った。

明石高専 30 15-8
15-10 18 一関高専

〔戦評〕明石は岩谷のカットインや住田、松野のコンビプレーで速攻で着々と得点を重ね、一関を圧倒した。

〔順位〕①明石高専②石川高専③一関高専

準決勝

大阪府立高専 25 13-11
12-7 18 東京高専

パスワークからシュート力のある小坂がよく決めるが、大阪の岡田を中心とした攻撃を守り切れず、終始リードを許した。大阪は後半、粘る東京を冷静に得点を重ね突き放した。

八代高専 22 10-11
12-7 18 明石高専

〔戦評〕八代がシュートカットで逆速攻すれば、明石はセットからのサイド攻撃で得点するが、両チームともGKを含めたデیفフェンスが弱く、ほぼ互角ではあるが、まかなゲーム内容で前半を終了。後半に入って両チームとも点の取り合いとなり、早々に八代が逆転してリードし、明石はあせりからかミスが出はじめ、八代リードを広げて後半終りリードを保った八代が逃げ切った。

決勝
大阪府立高専 23 15-8
8-7 15 八代高専

〔戦評〕大阪のデیفフェンスに八代がやや攻めあぐみ無理なシュートから速攻され、序盤大阪ペースが進む。中盤になって双方ともミスが多くなるが、大阪の多彩な攻め、特にサイドシュートなどで着実に加点して前半を終了。後半開始早々、大阪デیفフェンスチェックがやや甘くなり、退場者が出る間に八代が4点差までつめ寄るが、八代は攻め手を欠き、ミスも出て追いつくことができず前半のリードを守った大阪が完勝した。

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

“With You”



大同特殊鋼

本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)

TEL (052) 201-5111

支社 東京 / 支店 大阪

ス

ーパーシュートを見せてほしい。

踏み付け部エッジの傾斜が、スパイラルソールが、そしてαゲルが、果敢な攻撃を可能にする。



品名 スカイハンド® ジャパンα-S 品番 THH 711

メーカー希望小売価格 ¥15,500 (消費税抜き)

カラー/ ●ホワイト×章レッド・マリンブルー ●ホワイト×章 マリンブルー・レッド

サイズ/ 22.5-29.0cm

αGEL

SKYHAND



SS 1005

アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。

asics
ATHLETIC SHOES

株式会社 アシックス ●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233 (専用)・(078) 303-3333 (大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814 (専用)・(03) 3624-2221 (大代表) ■αは®はアシックスの登録商標です。

第13回東日本学生選手権大会

早稲田大(男子)、東女体大(女子)が制す

第13回東日本学生選手権大会は8月13日から17日までの5日間、福島県郡山市に男子32、女子16校が集って熱戦をくり広げた。

優勝争いは男女とも関東勢同士の対決となったが、男子は早稲田大が国士館大を、女子は東京女子体育大が日本体育大をそれぞれ接戦で下して優勝を飾った。

男子

▼予選リーグA組

早稲田大	32	14	北海学園大
新潟大	30	12	拓殖大
早稲田大	26	13	拓殖大
新潟大	20	19	北海学園大
早稲田大	32	23	新潟大
北海学園大	18	12	拓殖大

(順位)①早稲田大②新潟大③北海学園大④拓殖大

▼予選リーグB組

日本体育大	34	10	岩手大
明治大	27	13	東洋大
日本体育大	38	11	東洋大
明治大	28	8	岩手大
日本体育大	36	13	明治大
東洋大	21	17	岩手大

(順位)①日本体育大②明治大③東洋大④岩手大

▼予選リーグC組

函館大	32	22	東北学院大
国際武道大	22	20	東海大
函館大	24	16	東海大
国際武道大	28	13	東北学院大

筑波大 31-14 富山大

仙台大 19-14 北教大旭川

筑波大 45-5 北教大旭川

仙台大 23-17 富山大

筑波大 34-11 仙台大

富山大 20-19 北教大旭川

(順位)①筑波大②仙台大③富山大④北海道教育大旭川分校

▼予選リーグD組

中央大	35	12	山形大
北海道大	23	17	創価大
中央大	38	9	創価大
北海道大	21	20	山形大
中央大	33	16	北海道大
創価大	25	23	山形大

(順位)①中央大②北海道大③創価大④山形大

▼予選リーグE組

日本大	32	8	東北大
順天堂大	38	12	信州大
日本大	31	8	信州大
順天堂大	34	13	東北大
順天堂大	18	17	日本大
東北大	26	13	信州大

(順位)①順天堂大②日本大③東北大④信州大

▼予選リーグF組

函館大	32	22	東北学院大
国際武道大	22	20	東海大
函館大	24	16	東海大
国際武道大	28	13	東北学院大

国際武道大 21-18 函館大

東海大 23-19 東北学院大

(順位)①国際武道大②函館大③東海大④東北学院大

▼予選リーグG組

東北福祉大	27	15	金沢大
国士館大	31	14	青山学院大
国士館大	23	21	東北福祉大
国士館大	41	7	金沢大
国士館大	33	15	東北福祉大
青山学院大	21	17	金沢大

(順位)①国士館大②青山学院大③東北福祉大④金沢大

▼予選リーグH組

金沢工大	16	13	小樽商大
法政大	31	9	福島大
法政大	29	7	福島大
法政大	29	13	小樽商大
法政大	29	16	金沢工大
小樽商大	19	15	福島大

(順位)①法政大②金沢工業大③小樽商大④福島大

▼決勝トーナメント1回戦

順天堂大	15	7	国際
筑波大	12	10	7
早稲田大	10	11	11
国士館大	12	10	6
12	13	10	14
13	11	8	9
23	19	13	2
中央大	日	法政大	本

準決勝

筑波大 24 9 順天堂大

早稲田大 29 15 9 5 9 順天堂大

10 19 15 9 13 9 4 5

22 国士館大

3位決定戦

順天堂大 22 9 13 11 20 国士館大

9 13 11 9 11

(戦評)順天大のスローオフからの立ち上がり、国士大はディフェンスのシュートカットから荻本が速攻を決め順調なすべり出しに見えたが、両チームとも5分間近く得点がない。7分に順天大・永山がポストを決めると得点が動きだし、一進一退の攻防がくり返され前半終了間際、パスカットから連続して速攻を決め13-11と順天大が2点をリードして折り返す。

後半開始直後も順天大はパスカットからの速攻で一時は5点差をつけるが、国士大も後半なかばから徐々に盛り返すが、3点から2点の差がつかず、25分過ぎには20-19と1点差にまで迫ったがあと一歩及ばず、逆に順天大が突き放して逃げ切った。

決勝

早稲田大 25 13 12 11 21 筑波大

13 12 10 11

(戦評)立ち上がり筑波大・藤井のロングで先行するが早稲田も岩本のロングで応酬する。その後、筑波大は平野のポスト、益崎のカットインなどに速攻、ミドルシュートなど多様な攻撃で得点をあげ

打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きにだけやっているうちに、ここまで来た。面白いなあ、くやしいなあ、うれいなあと言っているうちに、ここにいた。ボールいっこあれば、夢中になれるボクたちは、きっと天下無類の幸せ者なんだ、と思います。

Tango

HSH3AD タンゴ3号 ¥6,000
●天然皮革 ●最高級品・手触り
●日本リーグ男子試合球

株式会社 **molten**

東京本社 東京都豊田区横川5丁目5-7 〒130 電話03-3626-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフWG.



る。早稲田も点を取られては岩本のロング、PTなどで1点差でついでいく。残り3分を切ったところで筑波大・平野が退場し、その間に早稲田が逆転、12-11で前半を折り返した。

後半に入り、すぐに筑波大GKが交替し、その好守で流れが筑波大に傾きかけたが早稲田もGKの好守でピンチを防ぐ。その後一進一退の攻防が続いたが、早稲田がリードを守って逃げ切った。

女子

▼予選リーグA組

東女体大	35	4	金沢大
東北福祉大	31	13	玉川大
東女体大	50	6	玉川大
東北福祉大	21	7	金沢大
東女体大	40	11	東北福祉大
玉川大	21	17	金沢大

▼予選リーグB組

日体大	27	6	東京学芸大
仁愛女短大	20	13	岩手大
日体大	42	6	岩手大
東京学芸大	18	16	仁愛女短大
日体大	47	6	仁愛女短大
東京学芸大	16	14	岩手大

▼予選リーグC組

筑波大	29	6	福島大
東海大	27	8	新潟大

筑波大	39	8	新潟大
東海大	27	15	福島大
筑波大	26	13	東海大
福島大	20	13	新潟大

▼予選リーグd組

日女体大	22	13	千葉明德短大
北海道女短大	16	16	富山大
日女体大	31	5	富山大
千葉明德短大	34	8	北海道女短大
日女体大	40	3	北海道女短大
千葉明德短大	22	11	富山大

▼準決勝

明徳短大③	北海道女子短大④	富山大
-------	----------	-----

第30回(女子21回)西日本学生選手権大会

大体大(男子)、福岡大(女子)が優勝

第30回(女子21回)西日本学生選手権大会は、8月13日から17日まで愛知県名古屋市内に男子32、女子16校が集合して熱戦を展開した。

男女とも決勝戦は1点差という激しい優勝争いを見せたが、男子は大阪体育大が、女子は福岡大がともにせり勝って優勝を飾った。

男子

▼予選リーグA組	大体大	32	12	愛教大
----------	-----	----	----	-----

愛学大	22	19	京産大
山口大	27	15	九州大
京産大	32	8	九州大
愛学大	31	22	山口大
京産大	33	9	山口大

▼予選リーグB組

立命大	26	24	立命大
福岡大	20	14	愛知大
福岡大	40	17	立命大
愛知大	23	20	立命大
福岡大	22	6	立命大
愛知大	21	15	立命大

▼予選リーグD組

京大	22	15	京大
同大	16	15	同大
同大	20	11	同大
同大	21	19	同大
同大	20	13	同大
同大	19	13	同大

▼予選リーグH組

京大	27	10	京大
同大	22	18	同大
同大	32	16	同大
同大	22	17	同大
同大	26	17	同大
同大	15	13	同大

東女体大33	17	16	8	15	日女体大
日体大30	19	11	9	7	筑波大
	19	11	6	9	

▼3位決定戦

筑波大20	9	11	6	18	日女体大
	9	12	6	10	

▼決勝

東女体大27	14	13	10	26	日女体大
	14	16	10	10	

児玉の速攻などで追い上げるが、残り3分、2点差でのPTをはずし、結局20-18で筑波大が追いつける日女体大をふり切った。

▼予選リーグE組

香川大	44	9	香川大
宮崎大	25	19	宮崎大
名経大	39	11	名経大
大経大	20	19	宮崎大
宮崎大	44	15	宮崎大
名経大	28	12	香川大

▼予選リーグF組

愛媛大	27	8	愛媛大
大教大	25	21	大教大
桃山大	22	12	桃山大
桃山大	23	18	桃山大
大教大	24	20	愛媛大

▼予選リーグG組

愛媛大	27	8	愛媛大
大教大	25	21	大教大
桃山大	22	12	桃山大
桃山大	23	18	桃山大
大教大	24	20	愛媛大

▼予選リーグI組

香川大	44	9	香川大
宮崎大	25	19	宮崎大
名経大	39	11	名経大
大経大	20	19	宮崎大
宮崎大	44	15	宮崎大
名経大	28	12	香川大

▼予選リーグJ組

香川大	44	9	香川大
宮崎大	25	19	宮崎大
名経大	39	11	名経大
大経大	20	19	宮崎大
宮崎大	44	15	宮崎大
名経大	28	12	香川大

近畿大 19-19 東和
 中京大 30-12 松山大
 東和 26-12 松山大
 中京大 19-19 近畿大
 中京大 31-14 東和
 近畿大 20-15 松山大

〔順位〕①中京大②近畿大③東和④松山大

▼決勝トーナメント1回戦

大體大 23-20 14 愛学大
 大體大 11-11 18 中部大
 福岡大 12-6 18 中部大

大體大 15-14 24 名城大
 中京大 11-9 16 同大

▼準決勝

大體大 17-8 17 福岡大
 大體大 15-6 21 中京大

▼3位決定戦

中京大 12-7 18 福岡大
 8-11

〔戦評〕前半、動きに精彩を欠く福岡大に対し中京大は終始気力充実、12-7とリードするが、後半に入り、福岡大も中京大の3・2・1防衛にも慣れ、スピーディな攻撃を展開して10分には牧のシュートで12-14と追い上げ、以後は福岡大の追撃、粘る中京大と勝敗は余断を許さぬ展開となった。27分に得たPTを福岡大の中村がきっちり決め17-18。28分には中

京大・東海林退場、28分28秒中京大・近藤退場と中京大絶対絶命のピンチ。
 福岡大の怒濤のシュート攻撃を中京大GK河野が好守で防ぎ切り逃げ切った。

▼決勝

大體大 13-11 24 大経大
 12-13

〔戦評〕前半から両チームとも持ち味を發揮、大體大がスピードに乗ったオフエンスで田中の高打点シュートを引き出せば、大経大も広瀬を中心にパワーハンドボールを展開、両チームGKの好守もあって一進一退の好ゲームとなった。前半は制空権を握った大體大にやや有利な状況で13-11と2点リードして折り返す。

後半に入ってから、大體大・後藤のシュートで引き離しかかるが、大経大も5分過ぎから徐々にエンジンがかかり、広瀬、森岡が猛チャージ、とうとう17分には逆転。中盤から最後まで息もつかせぬ展開となったが、残り5分、大體大・前田が再逆転のシュートを決め、続いて田中、松原の気迫のミドルシュートが決まりダメ押し。大経大必死の追い上げも及ばず、25-24でタイムアップ。

女子

▼予選リーグa組

武庫川女大 37-9 京教大

九州女大 22-9 南山大
 武庫川女大 39-4 南山大
 九州女大 24-15 京教大
 武庫川女大 37-8 九州女大
 京教大 14-12 南山大

〔順位〕①武庫川女子大②九州女子大③京都教育大④南山大

▼予選リーグb組

福岡大 37-11 岡山県短大
 天理大 31-4 愛教大
 福岡大 37-5 愛教大
 天理大 30-5 岡山県短大
 福岡大 21-8 天理大

岡山県短大 19-12 愛教大

〔順位〕①福岡大②天理大③岡山県立短期大④愛知教育大

▼予選リーグc組

中京女大 31-5 広島大
 大教大 19-14 福教大
 中京女大 23-13 大教大
 福教大 24-10 広島大
 中京女大 22-11 福教大
 大教大 31-8 広島大

〔順位〕①中京女子大②大阪教育大③福岡教育大④広島大

▼予選リーグd組

大體大 27-5 仏教大
 中京大 18-6 関外大
 大體大 30-8 関外大
 中京大 21-6 仏教大
 大體大 24-14 中京大
 関外大 14-11 仏教大

〔順位〕①大阪体育大②中京大③関西外国語大④仏教大

▼準決勝
 福岡大 13-11 22 武庫川女大
 大體大 11-10 21 中京女大

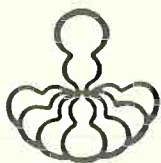
▼3位決定戦

武庫川女大 14-4 14 中京女大
 大體大 19-10 14 中京女大

〔戦評〕前日の準決勝で福岡大に不覚の逆転負けを喫した武庫川女大は、この日は勝利への執念を發揮、前半から中京女大を圧倒して大差で勝利を収めた。

▼決勝
 福岡大 18-11 23 大體大
 6-12

〔戦評〕前日、武庫川女大を破り波に乗る福岡大は、前半大體大を圧倒し、18-11と7点の大差をつける。しかしながら、後半に入ってから守りを固めた大體大は、速攻、セットのリズムを取り戻して追い上げ、一方の福岡大は単純なミスをくり返し自らを窮地に追い込んだ。後半21分、大體大・森本のサイドシュートでついに同点。ゲームの緊迫の度を深めた。福岡大はPT、速攻で突き放そうとするが、大體大はロング、速攻で27分に再び23-23の同点に追いつく。その後両チームGKの好守でこのまま延長かと思われたが、29分、福岡大・合屋の右45度からのカットインシュートが決まり、福岡大は苦しみながらの嬉しい初優勝を飾った。



創業73年

中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭 光

本 社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 3451-4161(代)

我孫子	泉	学館浦安	拓大紅陵	芝浦工柏	▼1回戦	育館ほか	土浦日大26	▼決勝	笠間
24	26	39	14	13		(6月15、16、23日/市川市民体)	13 12	16	16
14	12	6	12	7			9 4	24	14
房総学園	市川西	四街道	船橋東	船橋旭			13 麻	24 笠	水海道一

土気	生浜	松戸秋山	市立松戸	▼1回戦	市川22	二松沼南	市川	二松沼南	八千代	東京学館	市川	▼3回戦	二松沼南	若松	佐原	八千代	東京学館	我孫子	学館浦安	市川	▼2回戦	二松沼南	市川	生浜	若松	佐原	千葉南	国分	八千代	東京学館
14	23	11	18		13 9	13 27	13 12	15 27	30 24	22 23	18 34	13 15	28 33	21 20	19 20	20 20	16 17	22 22	34 24		21 20	19 20	20 20	16 17	22 22	34 24				
13	2	8	1		4 6	12 12		11 19	21 15	1 12	14 4	12 13	9 5	2 2	15 12	9 11	5 10	10 10	2 9		2 2	15 12	9 11	5 10	10 10	2 9				
聖徳	幕張北	泉	四街道		10二松沼南	八千代	東京学館	若松	佐原	我孫子	学館浦安	市川	生浜	千葉南	国分	東京学館	泉	拓大紅陵	芝浦工柏	市立松戸	国府台	柏南	東葛飾	渋谷幕張	幕張北	柏陵	浦安南	柏		

高崎東	下仁田	前橋商	前橋	玉村	▼1回戦	昭和29	昭和中	▼決勝	昭和中	和洋	東邦	昭和中	▼3回戦	流山中央	若葉看護	若松	和洋	東邦	土気	生浜	昭和中	▼2回戦	明德	若葉看護	佐原	柏陵	東葛飾	秀明八千代
22	18	24	15	18		13 16	15 18	15 14	11 11	25 21	17 40	12 8	18 23	25 19	19 24	41 12	12 12	20 19	12 12	20 19	12 12	11 11	0 5	6 6	7 7	10 10		
13	9	16	11	4		6 4	14 11	14 11		12 16	10 7	4 5	10 6	1 1	9 12	3 3	11 11	5 6	6 7	7 7	3 3	11 11	0 5	6 6	7 7	10 10		
高崎工	育英	桐生	藤岡	桐生		10流山中央	和洋	和洋	東邦	若葉看護	若松	土気	生浜	明德	佐原	柏陵	東葛飾	秀明八千代	柏南	松戸秋山	市立松戸	佐原	松戸六実	専大松戸	柏	御宿家政	東金女	

富田	日向	桜台	高蔵	中蔵	名古屋商	▼1回戦	名古屋大谷	▼決勝	星城	▼準決勝	名古屋大谷	昭緑	星城	▼3回戦	名古屋大谷	松蔭	向陽	熱田	昭和田	星城	日進	▼2回戦	名古屋大谷	向陽	名商大付	昭大付	瑞陵	▼1回戦	富岡実
8	15	14	24	11	10	10	19	23 19	11 14	18 13	22 21	13 20	16 21	19 21	21 16	15 14	14 14	22 22	32 18		28 19	19 15	15 14	11 11	8 8	16 17			
5	3	5	1	4	8	8	17	18 17	9 10	9 12	13 13	8 10	5 8	12 9	15 15	12 11	10 10	1 1	5 5	16 16		20 13	15 14	11 11	8 8	16 17			
富商	昭海	鳴陽	南陽	星城	名女	東郷	星城	昭和	松蔭	向陽	熱田	日進	天白	豊明	中村	名城大付	名商大付	日進	東郷	瑞陵	享栄	同朋	鳴海	名工	惟信	南陽			

富田	日向	桜台	高蔵	中蔵	名古屋商	▼1回戦	名古屋大谷	▼決勝	星城	▼準決勝	名古屋大谷	昭緑	星城	▼3回戦	名古屋大谷	松蔭	向陽	熱田	昭和田	星城	日進	▼2回戦	名古屋大谷	向陽	名商大付	昭大付	瑞陵	▼1回戦	富岡実
8	15	14	24	11	10	10	19	23 19	11 14	18 13	22 21	13 20	16 21	19 21	21 16	15 14	14 14	22 22	32 18		28 19	19 15	15 14	11 11	8 8	16 17			
5	3	5	1	4	8	8	17	18 17	9 10	9 12	13 13	8 10	5 8	12 9	15 15	12 11	10 10	1 1	5 5	16 16		20 13	15 14	11 11	8 8	16 17			
富商	昭海	鳴陽	南陽	星城	名女	東郷	星城	昭和	松蔭	向陽	熱田	日進	天白	豊明	中村	名城大付	名商大付	日進	東郷	瑞陵	享栄	同朋	鳴海	名工	惟信	南陽			

岡崎	岡崎	知立	岡崎	豊田	▼2回戦	安城	豊野	刈谷	三河	豊田	衣台	岡崎	高浜	知立	岡崎	岡崎	刈谷	豊田	▼1回戦	◎西三河支部	桜台	▼決勝	名古屋	▼3位決定戦	中川	桜台	▼準決勝	中川	向陽	桜台	名古屋	▼2回戦	中川
15	25	13	14	15		19	13	15	27	17	19	20	11	18	27	15	17	13			18		2	10	14	14	8	12	10	9		13	
6	5	11	12	12		10	8	14	7	10	7	8	9	6	5	5	12			9		0	10	14	3	7	10	9	2		8		
衣台	高崎	岡崎	刈谷	安城		西尾	安城	西尾	碧南	吉良	刈谷	岡崎	一色	豊田	西尾	碧南	三好	幸田			中川		向陽	向陽	名古屋	富田	日進	高蔵	中村	惟信			

▼2回戦	安城	衣台	岡崎	岡崎	吉良	知立	豊田	豊田	岡崎	岡崎	岩津	▼1回戦	◎尾張支部	豊田	岡崎	岡崎	三好	三好	三好	▼決勝リーグ	岡崎	岡崎	刈谷	刈谷	刈谷	▼5位8位決定リーグ	豊田	三好	岡崎	豊田	▼3回戦	豊田	刈谷	三好
22	23	22	16	9	21	9	12	11	13	22				21	22	14	27	19	17		15	30	17	15	14	28	15	25	29	23	21	10	23	
1	5	1	2	4	3	5	10	6	2	3				13	13	8	21	17	16		10	13	17	8	10	16	6	14	12	10	9	5	6	
西尾	豊田	知立	一色	安城	幸田	西尾	刈谷	安城	刈谷	碧南				豊田	豊田	豊田	豊田	岡崎	岡崎		知立	知立	岡崎	岡崎	岡崎	刈谷	岡崎	知立	岡崎	安城	豊田	豊田		

岩倉	一宮	一宮	稲沢	稲沢	稲沢	▼予選リーグAグループ	◎尾張支部	岡崎	三好	三好	安城	安城	安城	▼決勝リーグ	豊田	衣台	衣台	岡崎	岡崎	岡崎	▼5位8位決定リーグ	安城	岡崎	豊田	三好	▼3回戦	安城	衣台	岡崎	岡崎	豊田	豊田	岡崎	三好
14	10	14	19	16	13			13	18	14	25	17	19		19	18	15	11	12	9		33	19	13	24	27	17	20	9	16	16	8	19	
10	7	12	10	14	7			12	16	7	6	4	14		6	7	14	8	12	8		7	4	11	0	0	10	8	4	7	5	6	7	
一宮	一宮	岩倉	一宮	岩倉	一宮			豊田	豊田	岡崎	豊田	岡崎	三好		岡崎	岡崎	豊田	岡崎	豊田		衣台	衣台	岡崎	豊田	岡崎	安城	岡崎	吉良	知立	豊田	豊田	岡崎	岩津	

犬山	蟹江	蟹江	▼Gグループ	一宮	五條	五條	▼Fグループ	津島	尾西	尾西	丹羽	丹羽	丹羽	▼Eグループ	一宮	新川	新川	小牧	小牧	小牧	▼Dグループ	一宮	一宮	尾関	尾関	稲沢	稲沢	▼Cグループ	一宮	平和	平和	佐織	佐織	佐織	▼Bグループ
27	30	26	9	21	18			25	31	15	不戦	18	15		16	16	11	27	21	15		15	7	17	11	17	16	22	26	17	21	21	20		
6	7	10	9	9	8			4	2	10	勝	13	12		6	8	9	6	9	12		9	3	4	10	4	9	3	7	15	5	10	14		
尾北	尾北	犬山	西春	西春	一宮			大成	大成	津島	大成	津島	尾西		犬山	犬山	一宮	犬山	一宮	新川		津島	尾関	尾関	稲沢	津島	一宮	起工	起工	一宮	一宮	平和			

西春	江南	江南	一宮	一宮	一宮	▼予選リーグAグループ	佐織	▼決勝	五條	▼3位決定戦	蟹江	佐織	▼準決勝	江南	稲沢	▼5、6位決定戦	蟹江	五條	小牧	佐織	▼2回戦	江南	蟹江	五條	丹羽	小牧	稲沢	佐織	美和	江南	江南	▼Hグループ	
18	15	7	17	17	18		17		19		33	17		13	21		17	16	22	21		14	22	20	12	26	17	20	21	20	22	15	
7	5	6	5	4	9		13		14		18	14		6	12		7	10	7	15		11	11	11	9	8	12	13	20	13	6	10	
一宮	一宮	西春	一宮	西春	江南		蟹江		小牧		五條	小牧		丹羽	稲沢		江南	丹羽	稲沢	稲沢		一宮	平和	尾関	新川	尾関	一宮	犬山	美和	美和	美和		

一宮女	一宮商	▼決勝トーナメント1回戦	一宮商	木曾川	木曾川	▼Gグループ	岩倉	犬山	犬山	▼Fグループ	平和	一宮女	一宮女	稲沢東	稲沢東	稲沢東	▼Eグループ	尾北	一宮西	一宮西	佐屋	佐屋	佐屋	▼Dグループ	津島	蟹江	蟹江	▼Cグループ	五条	尾西	尾西	一宮北	一宮北	一宮北	▼Bグループ
19	15	1	14	14	10	9	24	14	14	8	22	21	11	14	13	13	不戦勝	14	3	不戦勝	29	19	13	23	23	14	20	8	11	18	12	11	11		
9	2	回戦	4	1	6	7	3	4	4	3	4	7	3	7	10		7	3	2	2	2		0	1	1	5	1	10	12	11	6				
一宮北	津島東	津島女	津島女	一宮商	津島東	津島東	岩倉	一宮	一宮	一宮	一宮	一宮	一宮	一宮	一宮	美和	美和	尾北	美和	尾北	一宮西	小牧南	小牧南	津島	新川	新川	五条	新川	新川	五条	五条	尾西			

▼Cブロック	大府東	阿久比	阿久比	半田	半田	▼Bブロック	半田東	知多	知多	半田工	半田工	半田工	▼予選リーグAブロック	佐屋	▼決勝	一宮興道	▼3位決定戦	佐屋	一宮女	一宮女	▼準決勝	犬山	蟹江	▼5、6位決定戦	木曾川	佐屋	一宮女	一宮興道	▼2回戦	犬山	尾西	佐屋	蟹江
16	18	17	23	15	15	17	15	17	25	21	19	19	26	26	13	36	12	36	12	14	14	14	10	24	18	15	13	13	17	12	17	12	
5	6	6	7	4	5	6	15	12	5	16	9	9	7	7	9	5	6	5	6	6	6	6	9	8	7	3	10	7	2	8	8		
常滑北	常滑北	大府東	常滑北	大府東	阿久比	大府	大府	半田東	大府	半田東	知多	知多	一宮女	一宮女	木曾川	木曾川	一宮興道	尾西	一宮商	犬山	尾西	尾西	蟹江	一宮商	一宮商	江東	江東	江東	江東	江東	江東	江東	

東海商	東海商	常滑北	常滑北	常滑北	武豊	武豊	東海商	武豊	▼Bブロック	常滑	阿久比	阿久比	半田商	半田商	半田商	▼予選リーグAブロック	半田	半田工	半田工	▼1、3位決定リーグ	知多	東海	東海	▼4、6位決定リーグ	知多	横須賀	横須賀	東海	東海	東海	武豊	武豊	武豊	武豊
13	13	21	9	9	18	14	14	9	14	13	7	25	21	19	19	17	18	13	13	16	15	14	14	6	9	4	17	14	12	10	10	23	17	
2	6	3	7	7	3	6	12	6	8	1	4	0	4	1	11	12	11	11	10	10	13	13	13	6	7	4	9	11	5	6	12	8		
知多東	東浦	知多東	東浦	東浦	知多東	東浦	武豊	常滑北	東海	東海	常滑	東海	東海	常滑	阿久比	武豊	武豊	半田	阿久比	阿久比	知多	東浦	東浦	知多東	東浦	知多東	知多東	横須賀	横須賀	東浦	知多東	横須賀	東海	

市工芸	春日井南	▼2回戦	春日井東	名古屋西	明和	千種	瀬戸北	菊里	春日井	旭野	市工芸	春日井	▼1回戦	半田商	半田商	半田商	▼1、3位決定リーグ	阿久比	阿久比	▼4、6位決定リーグ	横須賀	桃陵	桃陵	半田東	半田東	半田東	半田東	半田東	半田東	半田東	半田東	半田東	▼Cブロック	東浦
13	24	20	19	27	11	18	17	27	20	28	22	17	12	18	9	8	7	7	18	10	8	9	8	5	24	11	11	8	8	11	8	11		
8	12	10	17	5	11	11	14	17	11	10	5	12	5	13	4	7	4	4	8	6	4	7	2	0	8	2	2	7	7	7	5			
旭野	春日井	名古屋	山田	栄徳	東山	守山	春日井	東邦	瀬戸西	瀬戸北	市工芸	春日井	武豊	武豊	半田	常滑北	常滑北	半田東	大府	大府	横須賀	横須賀	大府	横須賀	桃陵	大府	横須賀	桃陵	半田東	知多東	知多東			

春日井	▼3回戦	緑丘	千種	瀬戸	愛知	旭野	春日井	市工芸	春日井	▼2回戦	名古屋	千種	瀬戸	西陵	高蔵寺	瀬戸北	市工芸	市工芸	▼1回戦	春日井	春日井	▼準決勝	明和	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井
26	17	12	12	11	34	17	30	25	21	21	30	12	14	9	15	12	26	19	20	16	18	9	17	17	30	35	28	23	28	28	28		
14	12	6	6	11	4	3	7	10	7	7	7	11	12	4	8	8	5	14	15	12	13	8	16	15	16	8	11	13	24				
市工芸	名古屋	瀬戸西	長久手	西陵	高蔵寺	瀬戸北	市工芸	春日井	春日井	名古屋	千種	瀬戸北	高蔵寺	高蔵寺	瀬戸北	市工芸	市工芸	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	春日井	

嵯峨野	北野	城峨	東陽	東稜	向治	桃陽	南八幡	南桂	洛水	洛星	久山	東山	▼2回戦	大谷	平安	乙訓	伏見	日吉	城南	両洋	▼1回戦	安城学園	東海女	▼準決勝	
18	22	17	13	25	26	14	23	22	22	15	48	38	43	17	25	35	21	31	34	12	7	24	16	12	
15	14	6	11	11	9	13	11	14	7	9	2	8	7	10	14	9	10	11	7	7	8	21	12	7	
平安	乙訓	成章	京都学園	伏見	日吉	堀川	同社	城南	京都	木津	宇治	両洋	塔南	田辺	山崎	鴨沂	西乙	西陽	洛陽	洛陽	東海女	安城学園	東海女	佐京女	佐屋

洛水	京都	塔南	洛西	北峨	明德	北稜	府立	▼1回戦	東山	▼決勝	東宇	▼3位決定戦	洛北	東山	▼準決勝	洛北	東宇	東山	▼4回戦	洛北	嵯峨野	北野	東宇	桃山	洛水	東山	▼3回戦	洛北	八幡	洛西
34	12	25	24	12	30	15	14	11	11	7	20	23	15	27	16	27	22	33	21	12	27	14	35	27	17	19	18	19	18	
6	4	12	8	11	6	11	11	6	7	15	20	14	7	14	16	15	4	3	0	3	13	3	13	5	13	13	13	13	18	
洛東	東吉	日御	久山	桃山	光華	山華	精華	西乙	洛北	東宇	東宇	嵯峨野	北野	桃山	洛水	八幡	洛西	東陽	向稜	南八	洛星	久御	大谷	洛東	北東	洛東	北東	洛東	北東	

▼1回戦	洛北	▼決勝	向陽	▼3位決定戦	洛北	向陽	京都	洛北	▼3回戦	向陽	東宇	西宇	京都	北峨	明德	洛北	▼2回戦	向陽	南八	田邊	東宇	西宇	城陽
10	5	22	19	22	16	15	19	20	20	32	12	15	25	18	18	22	30	23	15	12	20	26	5
2	1	10	11	10	14	10	15	8	8	6	6	11	12	6	10	4	3	14	6	0	4	5	5
3	京都	向陽	京都	東宇	西宇	北峨	明德	南八	田邊	洛水	塔南	洛西	北稜	府立	八幡	西山	鴨沂	京商	乙訓	城陽	城陽	城陽	城陽

▼1回戦	境工	▼決勝	境工	▼3位決定戦	米北	▼敗者戦2回戦	米西	▼敗者戦1回戦	米東	境工	▼準決勝	米東	米北	▼1回戦	境工	▼準決勝	米東	米北	▼敗者戦1回戦	米西	▼敗者戦1回戦	米東	米北	▼3位決定戦	米東	米北	▼決勝	米東	米北	
13	8	21	41	21	20	17	24	28	21	27	13	8	13	16	13	17	24	28	21	27	13	8	13	16	13	17	24	28	21	27
9	8	14	7	13	13	16	13	6	6	10	13	13	16	13	17	24	28	21	27	13	8	13	16	13	17	24	28	21	27	
米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	米子	

A4版84ページ・カラーページにスーパーショット満載!

月刊誌スポーツイベントハンドボール

毎月20日全国書店にて発売中!

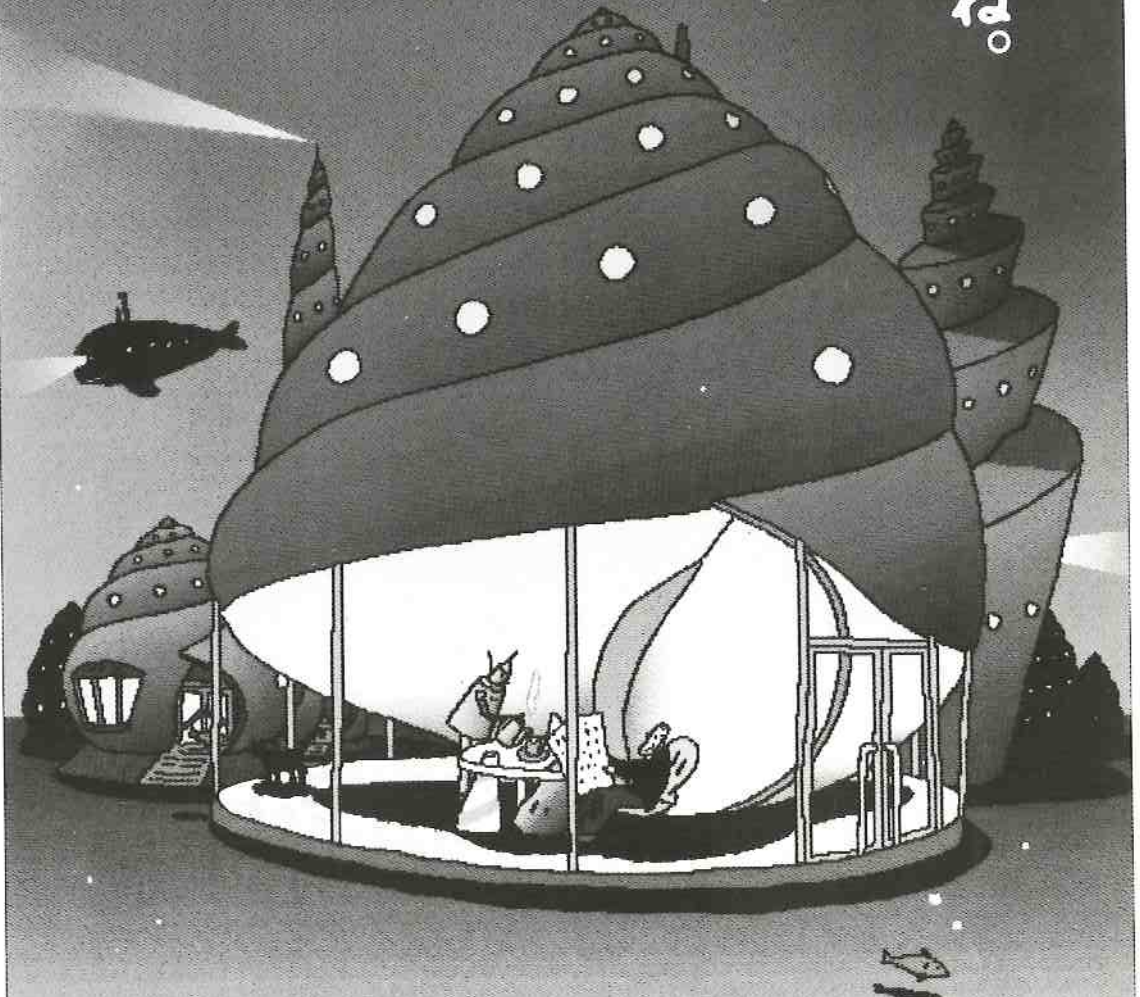
1冊¥600 年間購読(1年間12冊・¥7,200/半年間6冊・¥3,600)

(株)スポーツイベント 〒101 東京都千代田区神田小川町1-9 川上ビル3F ☎03-294-5231(代)

 **HITACHI**
— 技術の日立 —

技術にも、
体温があるんだね。

どこへ行ったら会えるという存在でもないのに
毎日、たくさんさんの便利や快適を送りどけてている。
いないように見えて、ちゃんとそこにいる。
それが、私たちの技術の正体なんです。
みんなの幸せのためにがんばっています、よろしく。
これからも、ずっとずっと人と技術の
あたたかい関係を考えていきます。日立です。



人と技術の理想をめざす **Interface**
株式会社 日立製作所

© TAMURA SHIGERU

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第三二二号

昭和四十年六月十一日 平成三年八月二十六日 印刷
第三種郵便物認可 平成三年九月一日 発行

東京都渋谷区神宮前1-1-1
電話 代表 三四八-1136
振替 東京 六一五八三四八番
編集兼 安藤純光
発行人

定価三百五十円
(年間購読料
三千三百円)